

## 環境配慮製品一覧（2020年3月末時点認定）

※2018年3月期に導入した基準に基づく

事業	カテゴリー	製品名
映像事業	一眼レフカメラ	<a href="#">D780</a>
		<a href="#">D6</a>
	ミラーレスカメラ	<a href="#">Z 50</a>
	コンパクトデジタルカメラ	<a href="#">COOLPIX W150</a>
		<a href="#">COOLPIX P950</a>
	交換レンズ	<a href="#">NIKKOR Z DX 16-50mm f/3.5-6.3 VR</a>
		<a href="#">NIKKOR Z DX 50-250mm f/4.5-6.3 VR</a>
		<a href="#">NIKKOR Z 14-30mm f/4 S</a>
		<a href="#">NIKKOR Z 24-70mm f/2.8 S</a>
		<a href="#">NIKKOR Z 58mm f/0.95 S Noct</a>
<a href="#">AF-S NIKKOR 120-300mm f/2.8E FL ED SR VR</a>		
ヘルスケア事業	顕微鏡用モジュール照明システム	電動 TIRF モジュール TI2-LA-TIRF-E
		N-STORM 変倍ユニット TI2-NS2-MU

## 参考：製品への環境配慮

### 環境配慮製品／スーパー環境配慮製品

ニコングループでは、ニコン製品の特性と環境への影響を十分に考慮した製品開発を行うため、1955年に「ニコン製品アセスメント」を制定し、すべての新規開発製品で実施しています。

従来は、製品アセスメントを実施し、開発した製品はすべて環境配慮型製品としていましたが、定義や体系の見直しを行い、2018年度3月期より、製品アセスメントでより厳しい基準をクリアした製品を環境配慮製品、もしくはスーパー環境配慮製品と認定する制度を導入しました。それに伴い、ニコン独自のシンボルマーク(環境配慮製品マーク／スーパー環境配慮製品マーク)を作成しました。



スーパー環境配慮製品マーク



環境配慮製品マーク

① 上記環境マークは、ニコンが、自社の定める環境配慮基準に基づき、環境配慮製品と認定した自社の商品についてのみ使用するものである。

② 上記環境マークは、他の環境関連団体等とは一切関係がないものである。

### ■ 環境配慮製品体系

